

加美町 地域おこし協力隊



VOL.11

地おこ×コレクション Chiocollection

日時：令和4年11月6日(日)
場所：中新田交流センター
担当：北川・楊・稻葉・今野・
宮越・高澤

11月6日(日)、少し肌寒くも秋晴れに恵まれた中、中新田交流センターを会場に宮城県北3市4町の地域おこし協力隊によるイベントが開催されました！

Chiocollection（ちおコレクション）とは？

宮城県北地域で活動する地域おこし協力隊を知つもらうことを目的に企画されたイベントです。仙台圏から来る方には県北地域の暮らしを知つもらう場に、地元の方には自分の町の協力隊を知つもらう場になって欲しいという想いが込められています。

イベントタイトルでもある「ちおコレクション」は、地域おこし協力隊の略称「ちおこ」と、協力隊の多種多様な活動を表現した「コレクション」を組み合わせて作られた**オリジナルタイトル**になっています！



参加市町村

- ・大崎市・加美町・色麻町
- ・涌谷町・美里町・登米市
- ・栗原市



イベントには約**500名**が来場。加美町のブースでは、音楽の隊員による楽器展示やリペアの紹介、**管楽器の廃パーティをリメイク**した雑貨の販売に加え、ヴァイオリンの製作体験を実施しました。更に、高澤隊員を筆頭に協力隊みんなで製作した「竹万華鏡」・「竹かざぐるま」作りや、北川隊員監修の「空き缶オカリナ笛」作りのワークショップも開催！目をキラキラ輝かせたたくさんの子どもたちが集まり大盛況でした！

ステージイベントでは**国立音楽院宮城キャンパスの学生さんによる音楽演奏**で「音楽の町」をPRしました。



ほか市町村の内容も一部ご紹介！



大崎市
デジタル紙芝居
こけし絵付け体験



子育て世代のご家族からご高齢の方まで、年齢や地域を超えた幅広い世代の方々に加美町や地域おこし協力隊のことを知つていただくことができ、充実した時間を過ごすことができました。

新型コロナウイルスの影響は依然として私たちの生活に残っていますが、こうしたイベントの機会が少しずつ増えてきています。地域おこし協力隊として、地域の皆さんと出会い、話し、一緒に取り組んでいくこと、楽しむことが大切だと考えています。私たちの姿を見かけましたら、ぜひ、お声がけいただけたら嬉しいです。

最後に、会場を提供していただいた中新田交流センター様、一緒にイベントを盛り上げてくださった国立音楽院宮城キャンパスの皆様、ありがとうございました！



＼隊員に完全密着！？／

教えて！協力隊！

隊員の知られざる活動を密着取材したコーナー！これまで伝えきれなかった隊員たちの活動をご紹介します♪

音楽

きたがわ ひかり (3年目)
北川 日香里 出身：長崎県五島市



Q協力隊になったきっかけを教えてください！

国立音楽院東京校で管楽器リペアを学んでいたときに、校内で開催された加美町の移住セミナーに参加しました。それをきっかけに加美町の魅力を知り協力隊を志望しました。

Q受入れ先について教えてください！

国立音楽院宮城キャンパスは、「好きな音楽を一生の仕事に活かす」をモットーに、閉校した旧上多田川小学校校舎を利用し、楽器の製作や修理・調律などを行う民間音楽施設です。

Q普段はどんなお仕事をしていますか？

管楽器の修理と事務の仕事、音楽イベントの企画を行っています。

Qやりがいや大変なことは何ですか？

依頼者に修理完了した楽器を納品する際、「直ってよかったです！」と感謝されることでとてもやりがいを感じます。一気にたくさんの修理依頼が来ると、複数の楽器を同時進行で修理しなければならないのでとても大変です。

Qリペアを目指したきっかけを教えてください！

私の出身地五島列島には、楽器を修理してくれる楽器屋さんが多く、修理する際は本土まで楽器を送らなければなりません。輸送費と修理費がかさむことから、楽器が壊れてもそのまま使う生徒があり、私がリペアスタッフになることで、もっと自由に音楽を楽しめればいいなと思ったことがきっかけです。

Q最近、何か企画をしたと聞きましたが？

国立音楽院管楽器リペア科の生徒を対象に、生徒の母校へ赴き楽器の点検をする「母校まとめて点検」という企画を行いました。生徒が自分の母校の楽器を実際に見ることで、どういう状態の楽器があるのか、リペアスタッフとしてどのような修理ができるのかを学んでもらうことが目的です。



Q今後の目標はありますか？

管楽器修理をより深く理解し、どんな修理でも受けられるリペアスタッフになれるよう努力していきます。

音楽

みやこし なおき (1年目)
宮越 直紀 出身：徳島県徳島市



Q協力隊になったきっかけを教えてください！

昨年度加美町内で行われた国立音楽院主催の「ヴィオラ展示会」を拝見した際に「加美町で楽器を作ること」に魅力を感じ、協力隊を考えるようになりました。

Q受入れ先について教えてください！

国立音楽院宮城キャンパスヴァイオリン製作科は、国内でも数少ないヴァイオリン製作学校であり、一から楽器を作ります。

Q普段はどんなお仕事をしていますか？

最近はヴィオラを2本製作しています。時折、3年生にヴァイオリンの修理方法を教えています。

Qやりがいや大変なことは何ですか？

修理方法を教える際、自分の説明が上手く伝わり、生徒の修理技術が上がっているのを見ると、とてもやりがいを感じます。また、ヴィオラ製作でイメージ通りの形に仕上がる達成感もあります。しかし、怪我がつきものの仕事なので、細心の注意を払って作業しています。

Qヴィオラ製作を始めたきっかけは何ですか？

元々モノづくり全般が好きで、ヴィオラ製作は技術を学ぶことが楽しそうだと興味を惹かれて始めました。今では一生続けていきたい仕事だと感じています。

Q加美町に来てから製作に対する気持ちの変化はありますか？

今まで東京で仕事をしていましたが、加美町に拠点を移してからは自然の中で製作活動ができるので、気分も上がり良い作品ができるような気がしています。

Q楽器作りで心掛けていることは何ですか？

演奏する方が演奏しやすい楽器にするために、細かいところまで気を配りながら製作しています。

Qヴィオラの製作はどれくらいの時間がかかりますか？

一本作るためには、大体2ヶ月かかります。製作をメインの仕事にしている方は基本的に複数本を同時に製作しているので、2本分を同時に作業することが多いです。



かみ活サポーター

Q協力隊になったきっかけを教えてください！

40歳になるタイミングだったこと、いずれ地元に帰ると決めていたこと、そしていかに地域に貢献できるかを考えた時に、年を重ねてから加美町に戻るよりも、早く地元に戻って暮らすべきだと思い応募しました。

Q受入れ先について教えてください！

ひと・しごと推進課に所属し、地域課題の解決やこの町の将来について、町民と行政が足並みを揃えて協力して進める「協働」をキーワードに、まちづくり・地域づくりのお手伝いをしています。

Q普段はどんなお仕事をしていますか？

地域づくりや市民活動に係るワークショップや取材、地域の今と未来を考える住民の話し合いの場に参加しています。

Qやりがいや大変なことは何ですか？

多くの人が集まれば色々なアイデアや意見が飛び交うので、いかに共鳴と共感を与えられるか、どう方向性をまとめ上げられるかが大変です。また、地域のお祭りや伝統文化などの一つ一つが町民の方の「大切な財産」だと思うので、ここに携わることでやりがいを感じます。



こんの
今野

たかふみ（1年目）
貴史 出身：宮城県加美町

Q「地域おこし」と「地域づくり」の違いは何ですか？

地域おこしはイベントやお祭りなど、地域を盛り上げていく楽しいイメージがあると思いますが、地域づくりには10年後20年後、その先の将来を考える視点も必要だと思っています。地域おこしと地域づくり、両方の視点で加美町に貢献できる活動ができるよう取り組んでいきたいと思います。

Q最近行われたワークショップはどのような内容ですか？

町民の方や役場職員の方と話す場を設け、皆さんの色々な意見や考えをじっくりと聞き、その意見をもとに、今後のまちづくりに生かしていくという内容です。

Q他にはどのような業務がありますか？

廃品回収や運動会などの地域行事に参加して、地域の方々のお手伝いをしています。もちろん参加することそのものも大切ですが、実現に向けたプロセスや経過、永続的に続けていくための仕組み作りにも目を向けられるようになりたいですね。



空き家コーディネーター

Q協力隊になったきっかけを教えてください！

求人サイトで加美町の協力隊募集の記事を見つけ、どんな町なのか興味を持ったことが始まりです。

協力隊志望者のためのツアーに参加した際、加美町には音楽や薬用植物など自分の興味が惹かれる分野がたくさんあることに魅力を感じ、協力隊を志望しました。



いなば

ちかこ（1年目）

稻葉 千香子 出身：福岡県福岡市

Q空き家の維持管理は何件ほどあるのですか？

現在は4件程です。今後増やす予定です。

Q事務所の隣にサテライトオフィスがあるそうですが、どういう施設ですか？

テレワーク推進事業の一環で建設した、自然の中でもお仕事ができる環境を強みとした施設です。牛舎を改築した建物で、テレワークの他、宿泊室や会議室もあり用途に合わせてご利用いただけます。



Q他に何か取り組まれていることはありますか？

自社製品の「ベランダで田んぼ」でお米を育てています。一箱でお茶碗一杯分のお米が収穫できるキットです。この商品は、自宅のベランダで簡単に米を育てられる栽培キットになっていて、普段精米されているお米しか見る機会のない方にとっては、新鮮に感じられるかもしれません。販売は来年4月を予定しています。



Q普段はどんなお仕事をしていますか？

空き家の維持管理や空き家バンクの運営、ブログで加美町の魅力発信等をおこなっています。

Qやりがいや大変なことは何ですか？

「空き家を手放したい」と思っている所有者さんが多いので、利活用することについてよく感謝をいただくのですが、それがやりがいに繋がっています。

ただ、肉体労働も多くあるのでもう少し体力を付けたいです。

イベント出展して
参りました！

令和4年度 加美町秋祭り

日時：令和4年10月30日
場所：中新田体育館
担当：北川・楊・今野・稻葉・
宮越・高澤

協力隊展示品



瓦版・紹介パネル展示



竹灯り



フルート展示・
廃パーツ雑貨販売



ヴィオラ製作・
カンナ削り体験



自己紹介パネルを中心に、管楽器やヴァイオリン、竹灯りなど様々な展示をおこないました！

協力隊フェスでは、「隊員個人が何をしているのか、今日知ることができてよかったです」などの温かいお言葉をいただきました。また、他市町村の協力隊を知ることができた貴重な機会になりました。

3年ぶり開催された「秋祭り」では、来場者の皆さんとの交流も多く、たくさんの方に協力隊を身近に感じていただけたのではありますか♪

佐々木畳工業 ワラ集め

10月は、佐々木畳工業さんのお手伝いでワラ集めに行ってきました。

佐々木畳工業さんは、VOL.10でもご紹介した加美町や大崎市の稻わらを芯材に使用している老舗の畳屋さんです。

どんどん積み上げて
いきます！

トラックいっぱい
に積むよ～！

ステキな畳に
なれ！

ワラを束ねて…

ワラを束ねたり運んだり積み上げたり…と力も必要で大変な作業でしたが、昔ながらの畳づくりに携わることのでき、貴重な体験となりました。

今年集めたワラはすぐに畳になるのではなく、1年以上寝かせてから畳に使用されます。自分たちが集めたワラが畳になる日が楽しみです♪

【発行元】

加美町地域おこし協力隊瓦版

〒981-4252 加美町字西田三番5番地
ひと・しごと推進課 TEL:0229-63-5611
制作・編集 地域おこし協力隊 北川

加美町役場地域
おこし協力隊HP



加美町地域おこし
協力隊インスタグラム
kamichioko



第1回 みやぎ地域おこし協力隊フェス ～「拝啓 縁あって参りました」～

協力隊OB・OG
と一緒に参加！

日時：令和4年10月3日・4日
場所：宮城県庁
担当：北川・佐々木・今野・
稻葉・宮越

参加市町村

- ・仙台市
- ・石巻市
- ・栗原市
- ・富谷市
- ・村田町
- ・柴田町
- ・川崎町
- ・丸森町
- ・亘理町
- ・利府町
- ・色麻町
- ・加美町
- ・美里町